

平成30年4月26日

現 況 所 有 資 産 等 報 告 書

関市長 尾 関 健 治

1 土地

所 在	面 積	固定資産税の課税標準額	摘 要
該当なし	m ²	円	

備考

- 1 信託している土地を含む。ただし、自己が権利帰属者であるものに限る。
- 2 共有の場合は、摘要欄にその持分を記入する。
- 3 相続により取得した場合は、摘要欄にその旨を記入する。

2 建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権

権利の目的となっている土地の所在	面 積	摘 要
該当なし	m ²	

備考

- 1 共有の場合は、摘要欄にその持分を記入する。
- 2 相続により取得した場合は、摘要欄にその旨を記入する。

3 建物

所 在	床 面 積	固定資産税の課税標準額	摘 要
該当なし	m ²	円	

備考

- 1 共有の場合は、摘要欄にその持分を記入する。
- 2 相続により取得した場合は、摘要欄にその旨を記入する。

4 預金・貯金

(1) 預金

預金の総額	4, 800, 000 円
-------	---------------

備考 当座預金及び普通預金を除く。

(2) 貯金

貯金の総額	該当なし 円
-------	--------

備考 普通貯金を除く。

5 有価証券

種 類	額 面 金 額 の 総 額
金銭信託	13, 323, 131 円

備考 種類欄には、国債証券、地方債証券、社債券、金銭信託及びその他の別を記入し、その種類ごとに額面金額の総額(金銭信託については、元本の総額)を記入する。

種類	銘 柄	株 数
株		株
券		

6 自動車・船舶・航空機・美術工芸品(取得価額が100万円を超えるものに限る。)

(1) 自動車 (2) 船舶 (3) 航空機 (4) 美術工芸品

種 類	数 量
該当なし	

備考

- 1 該当する箇所に、チェックをする。
- 2 第1号に該当する資産の場合は、種類欄に普通自動車、小型自動車、軽自動車及びその他の別を記入する。
- 3 第2号に該当する資産の場合は、種類欄に汽船、帆船及びその他の別を記入する。
- 4 第3号に該当する資産の場合は、種類欄に飛行機、回転翼航空機、滑空機及びその他の別を記入する。
- 5 第4号に該当する資産の場合は、種類欄に絵画、彫刻、書、陶器、磁器、漆器、ガラス器、刀剣及びその他の別を記入する。

7 ゴルフ場の利用に関する権利(譲渡することができるものに限る。)

ゴルフ場の名称

該当なし	

8 貸付金(生計を一にする親族に対するものを除く。)

貸付金の総額

該当なし 円

9 借入金(生計を一にする親族からのものを除く。)

借入金の総額

該当なし 円